

施設カレンダー

NOVEMBER + DECEMBER

11月

12月

日立システムズホール仙台 仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5 電話：022-276-2110 [休館日：11/15～16、12/13～14、12/29～31]				[12/17] オーケストラ・スタンダード Vol.26 [12/26] 明日へのコンサート	
仙台銀行ホール イズミティ 21 仙台市泉区泉中央2-18-1 電話：022-375-3101 [休館日：11/8～9、12/13、12/29～31]			[11/28] イズミレオト 第6回 チャイコフスキー 偉大な芸術家ノ思い出に		
せんだい演劇工房 10-BOX (別館) 能-BOX 仙台市若林区御町2-12-9 電話：022-782-7510 [休館日：12/28～31]	[11/20] 能-BOXゼミナール	[12/4～5] 柴幸男新作公演『てんとせん』 (宮城野区文化センター)			
仙台市歴史民俗資料館 仙台市宮城野区五輪1-3-7 電話：022-295-3956 [休館日：月曜日、11/4、11/24～25、12/27～31]				[12/11～4/17] 特別展「和の道具～くらしの知恵と工夫～」	
地底の森ミュージアム 仙台市太白区長町南4-3-1 電話：022-246-9153 [休館日：月曜日、11/4、11/24～25、12/24～31]	[～12/19]企画展「発掘! 食の百貨店」				
仙台市縄文の森広場 仙台市太白区山田上ノ台町10-1 電話：022-307-5665 [休館日：月曜日、11/4、11/24～25、12/28～31]		[11/27] 石器製作実験セミナー—ハンドアックス編—			
仙台文学館 仙台市青葉区北根2-7-1 電話：022-271-3020 [休館日：月曜日、11/4、11/24～25、12/28～31]	[～11/28]特別展「ぼのぼのたちの杜」				
せんだいメディアテーク 仙台市青葉区春日町2-1 電話：022-713-3171 [休館日：11/25、12/29～31]	[11/3～1/9]せんだいメディアテーク開館20周年展「ナラティブの修復」				
せんだい3.11メモリアル交流館 仙台市若林区荒井字畚形85-4 (地下鉄東西線荒井駅舎内) 電話：022-390-9022 [休館日：月曜日、11/4、11/24、12/29～31]	[～2/13]企画展「Voice～仙台市東部沿岸地域の伝承と物語～」				

「イベント・公演情報」「ミュージアム情報」で紹介している情報を掲載しています。このほかのイベントや臨時休館日については、各施設のウェブサイトなどをご覧ください。

電話でのチケットご予約・お問い合わせ

仙台市市民文化事業団(日立システムズホール仙台 1階事務室)
 022-727-1875 | 平日=9:30-17:00 ※年末年始を除く
 022-276-2110 | 平日=17:00-19:30/土日祝日=9:30-19:30 ※休館日を除く

仙台銀行ホール イズミティ 21
 022-375-3101 | 9:30-19:30 ※休館日を除く

- 電話でご予約いただいたチケットの受け取り方法は、来館、郵送、代引のいずれかとなります。
- 郵送・代引の場合は、チケット代のほかに送料・手数料がかかります。
- 詳しくは予約時にご案内します。

市民文化事業団友の会 会員募集

音楽・演劇・古典芸能などのさまざまな公演や、ミュージアムの催しをより多くの皆さまにお楽しみいただくための友の会制度です。
年会費：1,000円(2021年4月～2022年3月中に入会・更新された場合は2年間有効)
おもな特典：
 ● 主催・協力公演チケットの先行予約(公演により異なります)
 ● 主催・協力公演チケットの割引(前売のみ、公演により異なります)
 ● 入館料・観覧料の割引(仙台市歴史民俗資料館、地底の森ミュージアム、仙台市縄文の森広場、仙台文学館)
 ● 情報誌の送付「市民ぶんかレター」(年6回)
入会方法：窓口(日立システムズホール仙台、仙台銀行ホール イズミティ 21)にてお申し込みいただけます。詳細は、ウェブサイトをご覧ください。下記までお問い合わせください。
お問い合わせ：
 仙台市市民文化事業団総務課(平日8:30-17:00)
 電話：022-727-1875 / Eメール：sbj@bunka.city.sendai.jp

事業団からのお知らせ

◎**新型コロナウイルス感染症への対応について**
 当財団では「新型コロナウイルス感染症の発生に伴う仙台市の事業及び施設等の取り扱いに係るガイドライン」に沿い、施設の利用休止や、一部の催物について開催中止を決定しています。本誌に掲載している催事に関しても、今後更に中止もしくは延期となる場合がございますので、お出かけ前にウェブサイトで最新情報をご覧ください。各問い合わせ先に開催状況をご確認ください。よろしくお願いいたします。

◎**日立システムズホール仙台 再開館のお知らせ**
 大規模改修工事のため休館していた日立システムズホール仙台は、10月1日から再開館しました。
 臨時事務所は閉所し、チケット販売や友の会入会手続きは日立システムズホール仙台で受け付けています。

発行日=2021年10月15日
 発行=公益財団法人 仙台市市民文化事業団
 〒981-0904 仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5
 日立システムズホール仙台内
 電話：022-727-1875
 Eメール：sbj@bunka.city.sendai.jp
 ウェブサイト：https://ssbj.jp/
 事業の予定は変更になる場合があります。最新情報はウェブサイトでご確認ください。
 本情報紙内でご案内している各種事業でお寄せいただいた個人情報は、それぞれの事業を行ううえで必要な連絡にのみ使用します。
 この印刷物はリサイクルできます。

※仙台市市民文化事業団事務局は9月21日(火)より日立システムズホール仙台内に移転しました。

市民文化事業団 仙台 Cultural Foundation ぶんか レター Newsletter 11 12 NOVEMBER + DECEMBER



Pick Up Event

東日本大震災から10年を経て 仙台フィルハーモニー管弦楽団
明日へのコンサート

12月26日(日)
 日立システムズホール仙台

指揮：高間 健
 ヴァイオリン：山根 一仁

市民文化事業団
 友の会通信
 (隔月版)

仙台銀行ホール イズミティ21 コンサートシリーズ
イズミノト 第6回
チャイコフスキー
偉大な芸術家ノ思い出に11月28日(日)15:00～ (開場14:30)
仙台銀行ホール イズミティ21

©Masafumi Tamura

泉区出身の吉岡知広氏(仙台フィル首席チェロ奏者)をコーディネーターに迎え、作曲家の生涯とその作品を紹介していくコンサートシリーズ。6回目は後期ロマン派を代表するロシアの作曲家「チャイコフスキー」。

出演：吉岡知広(チェロ/コーディネーター)、植村太郎(ヴァイオリン)、浜野与志男(ピアノ)

曲目：懐かしい土地の思い出 op.42より「メロディ」、ピアノ三重奏曲 イ短調 op.50「偉大な芸術家の思い出」ほか

¥ 3,000円・全席指定 | ・未就学児入場不可
友 2,700円
P 市文、イ、藤、三、ロ[Lコード 22494]
問 仙台銀行ホール イズミティ21 022-375-3101仙台舞台芸術フォーラム2011→2021 東北
柴幸男新作公演『てんとせん』12月4日(土)18:00～ (開場17:30)
5日(日)13:00～ (開場12:30)
18:00～ (開場17:30)
宮城野区文化センター

撮影:高楚志保

仙台に縁の深い劇作家・柴幸男が、震災から10年の時間をテーマに新作演劇『てんとせん』を発表します。

P 市文：仙台市市民文化事業団(日立システムズホール仙台事務所) | イ：仙台銀行ホール イズミティ21 | B：せんだい演劇工房10-BOX | 文：仙台文学館 | 藤：藤崎 | 三：仙台三越
ヤ：ヤマハミュージック仙台店 | カ：カワイ仙台 | サ：サンリツ楽器仙台本店 | 河：河北チケットセンター | ロ：ローソンチケット | ひ：チケットぴあ | e：イープラス ※友の会料金は市文・イ・文・Bのみの取り扱い¥ 一般3,000円(当日券は300円増)、U-25
2,500円(前売・当日共)・未就学児入場不可
P ウェブサイト(https://www.gekito.jp/)ほか
で11月1日(月)12:00より販売開始
問 せんだい演劇工房10-BOX 022-782-7510仙台フィルハーモニー管弦楽団
名曲のちから
オーケストラ・スタンダード Vol.26・27【Vol.26】
12月17日(金)19:00～ (開場18:00)
【Vol.27】
2022年2月23日(水・祝)
15:00～ (開場14:00)
日立システムズホール仙台【Vol.26】茂木大輔プロデュース「いつか聴いたあの音楽」
指揮：茂木大輔
ヴァイオリン：西本幸弘
曲目：サラサーテ：ツィゴイネルワイゼン、チャイコフスキー：「くるみ割り人形」組曲より ほか【Vol.27】堀正文を迎えて～第8回仙台国際音楽
コンクール開催記念～
指揮：角田銅亮
ヴァイオリン：堀正文
曲目：モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲第5番「トルコ風」、ブラームス：交響曲第1番ハ短調

©Hikaru Hoshi

¥ 各回券3,000円/2公演セット券5,000円・全
席指定 | ・未就学児入場不可
友 各回券2,700円/2公演セット券4,500円
P 市文、イ、藤、三、ロ[Lコード 【Vol.26】21713、
【Vol.27】22729]、び[Pコード 【Vol.26】204-
517、【Vol.27】204-518]、e、仙台フィルサービ
ス(022-225-3934) 友 10月20日(水)
問 舞台芸術振興課 022-301-7405東日本大震災から10年を経て
仙台フィルハーモニー管弦楽団
明日へのコンサート12月26日(日)15:00～ (開場14:00)
日立システムズホール仙台

注目の若手・山根一仁を迎えての、瑞々しいブルッフ。そして、故郷を想う民族的なメロディと明るさに溢れるドヴォルザークの交響曲第8番をお届けします。

指揮：高関健
ヴァイオリン：山根一仁
曲目：リスト：交響詩「レ・プレリュード」、ブルッフ：ヴァイオリン協奏曲第1番ト短調、ドヴォルザーク：交響曲第8番ト長調

¥ 3,000円・全席指定 | ・未就学児入場不可
友 2,700円
P 市文、イ、藤、三、ロ[Lコード 22727]、び[Pコード 204-516]、e、仙台フィルサービス(022-225-3934) 友 10月20日(水)
問 舞台芸術振興課 022-301-7405

能-BOXゼミナール

【第3回】
11月20日(土)14:00～15:30
【第4回】
2022年1月22日(土)14:00～15:30
【第5回】
2022年1月29日(土)14:00～15:30
能-BOX

能-BOXにて、東北と日本の伝統文化にまつわるさまざまな題材を集めて講義/演説/放談/討論の場を設け、学び考えるシリーズ企画。「能を知れば、日本文化が見えてくる」を総合テーマとして、様々な切り口から能と日本文化を考えます。

聞き手：小塩さとみ(宮城教育大学教授)

【第3回】「能楽アラカルト～武士の文化と能」
お話：村上良信(仙台市能楽振興協会副会長・宮城宝生会会長)

【第4回】「サブカルと能」
お話：山中返晶(観世流能楽師・重要無形文化財総合指定保持者)

【第5回】「宗教と能」
お話：津村禮次郎(観世流能楽師・重要無形文化財総合指定保持者)

¥ 各回一般1,000円、学生500円
友 ウェブサイト(https://www.gekito.jp/)で受付中
問 せんだい演劇工房10-BOX 022-782-7510

仙台市歴史民俗資料館

特別展
和の道具
～くらしの知恵と工夫～12月11日(土)～
2022年4月17日(日)
¥ 入館料

文明開化以前の日常のくらしで使われていた、台所や居間の道具を紹介し、手間と時間をかけながらも知恵と工夫をめぐらせていた、かつてのくらしを紹介します。

〈展示関連企画〉

◆展示解説 12月11日(土)11:00～11:30、14:00～14:30
◆体験「和の道具を触ってみよう」
12月18日(土)11:00～12:00、
14:00～15:00

長火鉢

開館時間:9:00-16:45(入館は16:15まで)
入館料:一般・大学生240円/高校生180円/小・中学生120円
団体(30名以上)・友の会割引:一般190円/高校生140円/小・中学生90円

仙台市縄文の森広場

石器製作実験セミナー
ーハンドアックス編ー11月27日(土)13:00～14:30
¥ 無料

人類がつくった最古の道具の一つであるハンドアックスについて、製作実験を通して紹介します。

講師：イ・ハニョン(韓国全谷先史博物館館長)※オンラインでの登壇。逐次通訳付

定員：会場30名・オンライン80名

※申込多数の場合は抽選

申込：住所・氏名・電話番号・参加方法(会場またはオンライン)を明記のうえ、往復はがき・メール・FAXのいずれかで11月13日までにお申込みください。オンラインでの参加希望は、必ずメールでお申込みください。

メール:j-hiroba@cap.ocn.ne.jp
FAX:022-743-6771

開館時間:9:00-16:45(入館は16:15まで)
入館料:一般200円/高校生150円/小・中学生100円
団体(30名以上)・友の会割引:一般160円/高校生120円/小・中学生80円

せんだいメディアテーク

せんだいメディアテーク開館20周年展
ナラティブの修復11月3日(水・祝)～2022年1月9日(日)
10:00～19:00
※11月25日(木)、12月29日(水)～
1月3日(月)は休み

¥ 一般500円、高校生以下無料、障がい者手帳・豊齢カード等をお持ちのかたは半額

開館20周年展として開催するナラ
ティブ(もの語り)をテーマとした展覧開館時間:9:00-22:00
入館料:無料

ナラティブの修復



休館日は裏面をご覧ください

地底の森ミュージアム

企画展
発掘! 食の百貨店10月29日(金)～12月19日(日)
¥ 入館料

食は、地域や時代によって変わります。さまざまな食材を使い、素材の持ち味を活かした調理が、和食の特徴の一つと言われています。そのような、現代につながるいにしへの日本の食をご紹介します企画展です。いづごろから何を食べたのか、どんな料理法があった

のかなど、遺跡からみつかった資料を中心に、山・原・川・海からさまざまな食材を得て暮らしてきた、私たちの祖先の食生活をご紹介します。

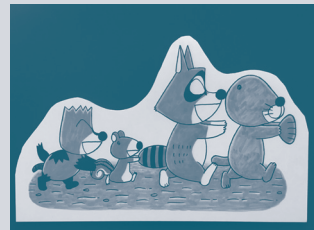
開館時間:9:00-16:45(入館は16:15まで)
入館料:一般460円/高校生230円/小・中学生110円
団体(30名以上)・友の会割引:一般360円/高校生180円/小・中学生90円

仙台文学館

特別展『ぼのぼの』連載35周年記念
ぼのぼのたちの杜9月18日(土)～11月28日(日)
¥ 一般・大学生810円、高校生460円、小・中学生230円(各種割引あり)

青いラッコの男の子・ぼのぼのを主人公に、森の動物たちのゆるい暮らしを描く四コマ漫画『ぼのぼの』は、今年連載35周年を迎えました。作者のいがらしみきお氏は、宮城県加美町出身で、現在は仙台市内在住です。

本展では「ぼのぼの」連載35周年を記念し、ぼのぼのたちが繰り広げる不条理ギャグや、哲学的とも評されるやさしく深みのあることば、作者本人が選ぶ「ぼのぼの」名シーンを、貴重な原稿や原画とともに紹介し、作品の魅力に迫ります。



©いがらしみきお/竹書房

開館時間:9:00-17:00(入館は16:30まで)
常設展観覧料:一般460円/高校生230円/小・中学生110円
常設展団体(30名以上)・友の会割引:一般360円/高校生180円/小・中学生90円

せんだい3.11メモリアル交流館

企画展
Voice

～仙台市東部沿岸地域の伝承と物語～

10月9日(土)～2022年2月13日(日)
¥ 無料

仙台市の東部沿岸地域は、古くから多くの人が暮らしてきた歴史のある土地です。住まいの周囲には、地域の思いが詰まったさまざまな場所がありました。この企画展では、それらの場所にまつわる伝承や物語を、仙台

在住の俳優の身体を通して音や映像の形にすることで、東部沿岸地域で語り継がれてきた土地の「声」を紹介します。

開館時間:10:00-17:00
入館料:無料